

<東亞知識的交流—越境、記憶、共存—> 國際研究論壇（暫定）

主辦單位：文藻外語大學日本語文系

時間：2016年5月21日(六)9：00AM—17：00PM

會場：文藻外語大學

| 時間 | 日程表 | 會場 |
|-------------|--|-------------------------|
| 8：30-9：00 | 報到 | 文藻外語大學 國璽會議廳至善樓 15 樓 |
| 9：00-9：10 | 開幕式 周守民（文藻外語大學校長）、今西淳子(渥美財團常務理事) | 國璽會議廳善樓 15 樓 |
| 9：10-10：40 | 專題演講 1 西成彥（立命館大學教授） 「原日本兵的歸鄉」 主持人 林淑丹（文藻外語大學日本語文系教授兼系主任） 專題演講 2 東山彰良（作家） 「生於台灣、寫於日本」 主持人 范淑文（台灣大學日本語文學系教授兼系主任） | 國璽會議廳善樓 15 樓 |
| 10：40-11：00 | 休息時間 | |
| 11：00-12：00 | 研究論壇 主題 「越境・記憶・共生に向けた知の交流」 主持人 林立萍（台灣大學日本文學系教授兼日本研究中心副主任） 與談人 西成彥（立命館大學教授） 土屋勝彦（名古屋學院大學教授） 阮斐娜（University of Colorado at Boulder 教授） 吳光輝(廈門大學日語系教授兼系主任) | 國璽會議廳善樓 15 樓 |
| 12：00-13：20 | 中餐時間（合影紀念） | 至善樓 15 樓 |
| 13：30-15：10 | 論文發表（發表 20 分 討論 5 分） | 至善樓 12～13 樓會議室 |

| | 文學 | | 言語・教育 | | 歴史・文化 | |
|--|---|---|---|---|---|--|
| | 会場A | 会場B | 会場C | 会場D | 会場E | 会場F |
| | 評論人 | 評論人 | 評論人 | 評論人 | 評論人 | 評論人 |
| | <p>①発表者：林淑丹 （文藻外語大學教授） 主題：生命と共同体の記憶—『楡山節考』の世界</p> <p>②発表者：頼衍宏 （銘傳大學副教授） 主題：「長屋王の変」材源論</p> | <p>⑥発表者：黄意雯 （文藻外語大學副教授） 主題：銀鈴会の会誌から跨時代作家が如何に「越える」かを見る</p> <p>⑦発表者：倉本知明 （文藻外語大學助理教授） 主題：越境するディストピア—ポスト・フクシマにおける台湾の原発小説</p> | <p>⑫発表者：岩男考哲 （信州大學準教授） 仲潔（岐阜大學準教授） 主題：生徒たちが教科書で触れる「異文化間交流」</p> <p>⑬発表者：頼美麗 （文藻外語大學助理教授） 主題：初級会話の形成的評価にルーブリックを導入する試み</p> | <p>⑮発表者：董莊敬 （文藻外語大學副教授） 主題：日本の政策文書におけるキャリア教育の位置づけ—トランジションの視点からの検討</p> <p>⑰発表者：戴秋娟 （中国北京外国語大學副教授／日本朝日大學準教授） 主題：中日両国間の高度人材の流動に関する考察</p> | <p>⑳発表者：李佩蓉 （文藻外語大學助理教授） 主題：戦争責任再考—記憶の風化と継承</p> <p>㉕発表者：李克揚 （文藻外語大學助理教授） 主題：探討台灣成為德國亞洲殖民目標之始末</p> | <p>㉙発表者：坂井洋 （国立台中科技大學兼任講師） 主題：植村正久の思想と蔡培火—伝道対象者としての台湾人</p> <p>㉚発表者：金英美 （法政大學ポスドク） 主題：韓国における基督教系大学の社会問題に対する活動</p> |
| | <p>③発表者：解璞 （北京大學助理教授） 主題：中国変代小品文学と明治文学—水野葉舟『響』を中心に</p> | <p>⑧発表者：石川隆男 （台湾大學講師） 主題：張文環文学にみる保存的記憶—『山茶花』を例として</p> | <p>⑭発表者：方斐麗 （文藻外語大學助理教授） 主題：日本語副詞「きっと」と「必ず」の文法機能に関する研究</p> | <p>⑳発表者：小高裕次 （文藻外語大學助理教授） 主題：台湾で販売されている初學者用日本語教材における日本語発音の記</p> | <p>㉖発表者：黄馨儀 （中国文化大學助理教授） 主題：テレビ小説の台湾受容：視聴者のインタビュー調査を中心に</p> | <p>㉛発表者：李守愛 （義守大學副教授） 主題：日本と台湾における「積奠」儀式の伝承と現代的な発展について</p> |

| | | | | | | |
|-------------|--|---|---|---|---|---|
| | | | | 述について | | |
| | ④発表者：劉妍 （北京外語大學講師） 主題：雑誌『改造』と 中国—横光利一 『上海』を通して | ⑨発表者：謝恵貞 （文藻外語大學専案 助理教授） 主題：越境するノス タルジア—東 山彰良『流』 におけるアウト ロー像を通 して | ⑮発表者：林琪禎 （文藻外語大學助理 教授） 主題：初級日本語学 習者に対する 「自他動詞」 の指導につい て | ㉑発表者：樋口康一 （愛媛大學教授） 小林陽子（愛媛大學 大学院生） 主題：漢語と日本語 ・モンゴル 語：言語接触 とそれがもた らした言語変 化の対照研究 | ㉗発表者：陳建源 （国立中興大學助理 教授） 主題：東亞大眾觀光 裡的多元文化 實踐 | ㉓発表者：曾齡儀 （中央研究院台湾史 研究所ポスドク） 主題：宇治茶と台湾 烏龍茶：三好 徳三郎の日台 茶知識をめぐ る交流 |
| 15：10-15：30 | 休息時間 | | | | | |
| | 文學 | | 言語・教育 | | 歴史・文化 | |
| | 会場 A | 会場 B | 会場 C | 会場 D | 会場 E | 会場 F |
| | 評論人 | 評論人 | 評論人 | 評論人 | 評論人 | 評論人 |
| 15：30-16：45 | ⑤発表者：劉文娟 （青島科技大學講 師） 主題：川端康成「伍 拾銭銀貨」論 | ⑩発表者：李瑩瑩 （広州大學講師） 主題：上代変体漢文 から見る東ア ジア漢字文化 圏における漢 文の受容 | ⑯発表者：張汝秀 （文藻外語大學助理教 授） 主題：日本語会話授業 のコース・デザ イン—文藻外語 大学日本語文系 の会話授業を例 として | ㉒発表者：陳淑瑩 （文藻外語大學助理教 授） 主題：日本統治下にお ける台湾原住民 の歴史教育- 『公学校国史第 二種』を中心に | ㉘発表者：鄧麗霞（立 命館大學博士課程） 主題：「反日」と「親 日」のはざま— 李香蘭が主演す る国策映画論 | ㉙発表者：蔡承豪 （國立故宮博物院副研 究員） 主題：流動・調査と釈 明：文溯閣本四 庫全書と「台 湾」 |

| | | | | | |
|-------------|---|--|--|---|--|
| | <p>⑩発表者：蕭怡姍 （國立政治大學博士課程） 主題：日治時期<<台灣日日新報>>中日人台灣行旅圖文研究—以石川欽一郎與那須雅城為例</p> | <p>⑪発表者：久保田佐和子 （文藻外語大學講師） 主題：台灣日本語學習者の発話能力の縦断研究—文藻外語大學の事例—</p> | <p>⑫発表者：石川清彦 （国立屏東大學講師） 主題：日本語ディベイトへの批判的考察</p> | <p>⑬発表者：野口真広 （早稲田大學次席研究員） 主題：植民地台湾と自治—自立的空間への意思</p> | <p>⑭発表者：番匠健一 （立命館大學生存學センター研究員） 主題：科学的植民地統治の失敗？台湾総督府における内国植民地研究の再検討</p> |
| | 日語教育實務報告 | | | | |
| 16：50-17：00 | 閉幕式 | | | | 國璽會議廳善樓 15 樓 |
| 日語教育實務報告會場 | <p>発表者：黃思瑋 主題：台灣における日本語のアクセント句の学習についての一考察 発表者：許曼莉 主題：觀光日本語授業に関する一考察～台湾交通部澎湖国家公園管理処を实例として 発表者：趙英美 主題：The relationships between the Korean wave and Korean language learning in Taiwan. 発表者：郭雅芬 主題：反転授業の試み～文藻外語大学日本語学科専科部二年生の“日本語二”での試み 発表者：童鳳環 主題：「暗誦」が第二言語習得における位置づけについて—文藻外語大学専科部一年生を対象に— 発表者：蔡燕昭 主題：遠隔授業教材製作の問題点—文藻夜間部日本語（一）の前期の教材を中心に— 発表者：遲秀蘭 主題：日本語の授業における SLT（Situational Language Teaching）教授法の応用—初級クラスを例として— 発表者：陳貞雯 主題：集中力を高める試み—初級日本語文法の授業を例に—</p> | | | | |